

令和4年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

開催地区：鳳来北西部 地区
 開催日時：令和 4年10月 6日（木） 午後7時00分 ～ 午後8時30分
 開催場所：玖老勢コミュニティプラザ
 担当議員：6名（丸山隆弘、鈴木達雄、浅尾洋平、佐宗龍俊、齊藤竜也、小林秀徳）
 参加人数：男性 17名、女性 1名、計 18名

① 議会報告内容及び市政全般(テーマ以外)について

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対応			備考
			分類	番号	所管	
1	人口の割りに面積が広く各地区の事がしっかり把握できない。しかし地域の役は地域を見ないとやれず困っている。	鳳来北西部、作手のような過疎地域の地域自治区の役員の皆様が苦勞されている点は認識している。地域要望や自治区の運営について、再編も含めてその地域にとってより良い形になるよう要望を出している。	○	②	-	自治区
2	北西部地域の道路は257号線をはじめ幅が狭い箇所倒木などが多い。市街地に向かってはいいが、細部の生活道路も安全に通れるようにしてほしい。	地域の道路網に関しては各地区の要望を議員も確認し毎年新城設楽建設事務所へ提出し、県で優先順位が判断され予算がつけられています。今年度に関しては愛郷、只持、玖老勢など257沿いの整備計画があります。優先順位はその年の災害状況などもあり変更もあり得ます。今後も地域の要望は担当部署に伝えお願いしていきます。	○	①	-	道路整備
3	新城東高校跡地について、もっと早くから総合計画に入れて検討できなかったのか。鳳来寺高校も廃校となっているが、草もボーボーでみすぼらしい。10年ほったらかしになっている。こちらでも考えて欲しい。小学校も廃校跡地があり、その利用はどうすればよいか。	旧新城東高校については今年度までに結論を出して県に伝える事になっている、まちづくり集会ははじめ様々なところで市民の声を集め、検討材料としていく。旧鳳来寺高校について具体的な話が出ていないが、議会として行政に対し活用方法について検討を進められたい旨を政策予算要望として提出。その他小学校跡地に関しては昨年度再度地域の声を聴く場を行政が設けたが、コロナ禍で止まっている。進みが遅い点を指摘し議会も要望しながら進める。	○	①	-	新城東高校跡地
4	やまびこの丘のクライミングの施設は今後どうなるのか。倒壊などの心配も出てくる。早く対策してほしい。	老朽化で休止状態。解体するのかどうかという踏み込んだ話になっていないのが現状。危険ということで活用は難しい。いずれにせよ議会でも把握しどのようにしていくのか市に要望していく。	○	①	-	やまびこの丘
5	寒狭川(源氏)が汚水で汚れている。今後ダムができたりますます不安がある。昔は泳げたが、今は臭いもきつくそのようなことできない。水と山と森を大事にする市の方針にあるように、きれいな川を守るための下水対策を。	改めて議会からも提案できることを整理し委員会としても検討していきます。ご意見ありがとうございます。	○	②	-	河川改修

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他

令和4年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

開催地区： 鳳来北西部 地区
 開催日時： 令和 4年10月 6日（木） 午後7時00分 ～ 午後8時30分
 開催場所： 玖老勢コミュニティプラザ
 担当議員： 5名（丸山、鈴木達雄、浅尾、佐宗、斉藤、小林）
 参加人数： 男性 17名、女性 1名、 計 18名

① 議会報告内容及び市政全般(テーマ以外)について

報告期限: ~10月17日(月)正午

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対応			備考
			分類	番号	所管	
6	土砂災害警戒区域(イエローゾーン)に分譲された土地が放置状態になっている。利活用していくならば生活インフラも含めて整備しないと人は来ない。山崩れの心配もある。	県の指導対象となると認識している。今後も確認していきます。	○	②	-	土砂災害
7	国道257号線で側溝の蓋がされていない危険な箇所がある。脱輪の危険もあり蓋をしてほしい。また、津島神社の入り口付近の山を削って道路整備した跡がそのままである。非常に危険に感じる。これらの整備は。	257号線源氏地区では本年度は道路安全対策事業、災害防除事業、橋梁補修事業が計画されています。計画・実施共に県の判断となってくる。進みが遅いということ伝えていきます。	○	②	-	道路整備
8	売却された民家でゴミや荷物などが放置されて管理状況の悪いところがある。クリーンセンターに相談したが対応が悪い。近隣からも心配な声が上がっている。	空き家対策はさまざまな観点から調査はされている。その現状も変化していくので、今後も促していきます。	○	②	-	空き家
9	学校給食共同調理場の請願が委員会で採択、本会議で不採択の説明が欲しい。学校給食共同調理場はいつできるのか。ちゃんとできるのか。	本会議前に委員会に付託され審査します。その委員会では賛成多数でしたが、全議員で判断する本会議では賛成少数で不採択となった。学校給食共同調理場は令和6年の9月に供用開始計画である。ただし、対象17校の小中学校の完全な供用開始には様々な施設改修が必要。すべて改修が終わるまでには令和6年12月までかかる見込み。	●	②	-	学校給食共同調理場
10	鳳来寺山パークウェイに向かうバスに人が乗っていることをあまり見ない。バスの運行について説明願う。	新都市地域公共交通計画が策定されており、地域の皆様と意見を交わし、その地域に合わせた公共交通を考える仕組みがあるが、地域ごとに行政と市民が話し合う仕組みはまだ不完全です。そのような方針であり、議会ではすぐにでも進めて欲しいと要望している。	○	②	-	公共バス

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他

令和4年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

開催地区： 鳳来北西部 地区
 開催日時： 令和 4年10月 6日（木） 午後7時00分 ～ 午後8時30分
 開催場所： 玖老勢コミュニティプラザ
 担当議員： 5名（丸山、鈴木達雄、浅尾、佐宗、斉藤、小林）
 参加人数： 男性 17名、女性 1名、 計 18名

① 議会報告内容及び市政全般について

報告期限：～10月17日(月)正午

No.	市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	対応			備考
			分類	番号	所管	
11	鳳来寺山パークウェイに向かうバスに人が乗っていることをあまり見ない。バスの運行について説明願う。	道の駅もつくる新城から鳳来寺や湯谷温泉への観光が目的だったが予算は、塩瀬線を省略してもつくるからのバスを運行している。利用者が少ないのは認識している。	○	②	-	公共交通
12	豊鉄バスの運行に合わせてSバス運行が検討されているように聞いたが、豊鉄バスに気を遣わず、地域の為のバスを優先し、その上で豊鉄バスとの連携ができるように考えて欲しい。	事業者を含めた話し合いもしているので、部分的にでもいいので不便な思いをしていることに関してはこれからも指摘していきたい。	○	②	-	公共交通
13	山の湊号をよく利用するが、コロナ前は学生も使っていて自分自身も素晴らしいと思っている。乗ってみれば活用の良さが分かる。もっと市がPRして利用者を増やしてほしい。	様々な市民の意見を聞いてどうするべきかを今後しっかり議論していく。政策予算要望でも、利益ではなく当初目的としてメリットがあるのかどうか、ハッキリと調査し判断していくことを要望していく。市民や議会にしっかり説明していくように要望する。	○	②	-	高速バス事業
					-	
					-	

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他

令和4年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

開催地区： 鳳来北西部 地区
 開催日時：令和 4年10月 6日（木） 午後7時00分 ～ 午後8時30分
 開催場所：玖老勢コミュニティプラザ
 担当議員：5名（丸山、鈴木達雄、浅尾、佐宗、斉藤、小林）
 参加人数：男性 17名、女性 1名、 計 18名

① 議会報告内容及び市政全般(テーマ以外)について

報告期限:~10月17日(月)正午

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対応			備考	
			分類	番号	所管		
14	<p>・学校給食共同調理場に関して各議員の意見を聞きたい。</p> <p>・子どもありきのはず、子供たちが快適に給食を食べれるように進めるべき。鳳来東小学校まで時間がかかる。もっと地域に合った情報を出してほしい。出していないように感じる。</p> <p>・学校給食共同調理場に関しては議決結果なのでいい。ただそういった事をもっと早く市民に知らせてほしい。</p>	<p>賛否の論点 これまでの議会への報告の中で二転三転紆余曲折ありここまで来た。その間の説明の少なさや、公文書の紛失や、県有地の未取得などのヒューマンエラーもあり反対議員の行政に対する不信になっている。理解して進めるべきだという賛成議員もいる中、全会一致で報告説明の徹底を促す付帯決議が可決されている。</p> <p>賛否の論点 ※コストの話 学校給食共同調理場はその費用の95%を合併特例債を使うことができる。そのうちの70%は地方交付税で措置されるということになる。震災の関係で5年間の合併特例債の延長があり、それが使えるのが令和7年度末までに完成する施設ということである。</p> <p>賛否の論点 自校方式の中で多くの課題があった。広報ほか参照。それに対し解決できるということで賛成した。職員の確保や食材の確保などが主である。もちろんその他にも様々ある。コストの話はその中の論点の一つ。</p> <p>賛否の論点 私は反対。調理員の確保、食材の確保、学校の受け入れ施設の問題などがありますが、今後も喧々諤々と議論しながら進めていく。</p>	○●	①	-	学校給食共同調理場	
					-		
					-		
					-		
					-		

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他